

分 類	1—6 各種防災訓練の企画・立案・指導要領
目 的	<p>地域の防災リーダーである防災士には、防災訓練の企画や実施に関する相談が寄せられる。その地区に現に居住し、その地勢や気候、住民の気質などにも精通している防災士が中心となって企画・立案し、実施した訓練であれば、実効的な訓練になることが十分に期待できる。防災計画や防災マニュアルが既に作成済みであっても、作成済みであること自体が形骸化、マンネリ化のもととなることもある。防災訓練を実効的なものにするために欠かせないこととは何か。地域住民の防災意識を高め、被害の最小化を常に図りながら、併せて地域社会の共助の力を呼び起こしていくにはどうしたらよいか。</p> <p>訓練の企画・立案の進め方、評価、改善のしかた等について中心的に扱う。</p>
主な内容例	<p>I 訓練の対象となる組織(集団)の現状と訓練の目標</p> <p>II 訓練の構想</p> <p>(1) 課題と対象者の確認</p> <p>(2) 訓練の目標(何ができるようにするのか)の立て方</p> <p>(3) 訓練内容の設定の仕方</p> <p>① 災害の種類、災害の状況、関係者、検証内容、個々の具体的目標</p> <p>② シナリオ(時間、季節、日時、気象条件等)の設定</p> <p>③ 場所、プログラム(所要時間等)の設定</p> <p>④ 訓練資料(事前配布)の作成</p> <p>III 訓練にはさまざまな方式がある【ニーズに合った方式を】</p> <p>・実技訓練、実動訓練、図上訓練、・講義、討議、事例研究、ロールプレイング、教育ゲーム、自己診断 ・DIG 訓練、HUG 訓練など</p> <p>IV 訓練テーマもさまざまなものがある</p> <p>・消火訓練 ・安否確認訓練(家族、集団) ・避難誘導訓練 ・通報訓練 ・救急救命・搬送訓練 ・情報連絡訓練 ・機器操作訓練 ・BCP 訓練 ・感染症予防訓練 ・避難所開設・運営訓練 ・マンション防災訓練 など</p> <p>V 振り返り(評価) 特に上手くいかなかったことの原因の掘り下げ ➡ PDCA サイクル</p>
参 考 資 料	<p>・防災士教本(2022年版) P.343～352 防災士が行う各種訓練</p> <p>・地域防災 Web(防災科学技術研究所)</p> <p>・農林水産省 HP 「食品産業事業者のための連携訓練マニュアル」 (平成 26 年 3 月農林水産大臣官房食料安全保障課) <a href="http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/pdf/manual-.pdf">//www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/pdf/manual-.pdf</a></p> <p>・さいたま市高層マンション防災ガイドブック</p> <p>・埼玉県マンション震災時活動マニュアル</p>